

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮香榎園PJ新築工事	階数	地上4F
建設地	兵庫県西宮市川添町98番4	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住専地域、防火地域指定	平均居住人員	320 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2022年01月14日
敷地面積	1,531 m ²	作成者	松永 康宏
建築面積	918 m ²	確認日	2022年01月29日
延床面積	3,157 m ²	確認者	谷澤光洋



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	建物全体・共用部分: 2.5% ≤ [昼光率]。住居・宿泊部分: 1.25% ≤ [昼光率]。JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	BPI _m = 0.75。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物に対して89%。
Q2 サービス性能	個室10㎡/床で、かつ多床室8㎡/床以上。	
LR2 資源・マテリアル	LGS使用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される